



トリフォニーホール・グレート・ピアニスト・シリーズ
TRIPHONY HALL GREAT PIANISTS SERIES

2017/18



ELISSO VIRSALADZE

with New Japan Philharmonic

エリソ・ ヴィルサラゼ

& 新日本フィルハーモニー交響楽団

ほのお
厳しい焰、深い情念、
そして、音楽の魔法。

PROGRAM

モーツァルト：ピアノ協奏曲第15番 変ロ長調 K.450
ベートーヴェン：ピアノ協奏曲第2番 変ロ長調 作品19
ショパン：ピアノ協奏曲第1番 ホ短調 作品11

2017
11.23 (木・祝) 15:00 開演 (14:30 開場)



■ 料金 [全席指定]

S ¥7,500 / A ¥6,500 すみだ学割あり*

5公演セット券：S ¥23,600

対象公演 7/4 フレイレ、8/1 ゼルキン、8/29 アームストロング、11/23 ヴィルサラゼ、
2018/3/17 アンデルシェフスキ

チョイス券：3公演以上購入は1回券合計金額の15%引 (Sのみ)*

対象公演 7/4 フレイレ、8/1 ゼルキン、8/29 アームストロング、11/23 ヴィルサラゼ、
2018/2/10 ムストネン、2018/3/17 アンデルシェフスキ

*はトリフォニーホールチケットセンターのみ取扱い

■ お申込み・お問合せ

トリフォニーホールチケットセンター 03-5608-1212

トリフォニーホールチケットオンライン www.triphony.com

※オンライン購入にはトリフォニーホール・チケットメンバーズ(無料)へのご登録が必要です

すみだトリフォニーホール

JR&東京メトロ「錦糸町駅」より徒歩5分/東京スカイツリータウン®より徒歩20分



@TriphonyHall



facebook.com/SumidaTriphonyHall

エリソと魔法

エリソ・ヴィルサラゼの音楽には、厳しさと気高さと、独自の情念の深さがある。ロシア・ピアニズムの多様な個性と潮流を、祖母アナスタシア、ゲンリフ・ネイガウス、ザーク、オポーリンたちからそれぞれ学んだ彼女は、強い確信と個性で自身の演奏を深めてきた。芸術家としての手本と称えるリヒテルも亡くなって20年が経つが、ヴィルサラゼは元気に歴史の先をみつめている。

不思議な人だ。あれほど厳しい焔を抱いて音楽を突き詰めるのに、ステージを降りれば、いつも若者たちに囲まれている。音楽と人間への真剣な情熱が、自然とそうした魔法を放つのだろう。教えることをはじめてから、もう50年目になるとエリソ・ヴィルサラゼは微笑んだ。

この秋には、過去2度のリサイタルの感銘も深いトリフォニーホールに招かれ、3つのコンチェルトを演奏する。すぐれた音楽家で、チェリストでもあり、ピアニストとしても素晴らしい、と称える指揮者のアレクサンダー・ルーディンとともに、シューマンの協奏曲もまとめて共演したし、メンデルスゾーンの2台ピアノの協奏曲と一緒に弾いたこともある、とヴィルサラゼは顔を輝かせた。今回は、ぼっと思いついた3曲だけど、素晴らしい組み合わせになった——と彼女はさも愉快そうに笑う——モーツァルトのK.450とベートーヴェンの第2番という、そうそう演奏されない2つの変ロ長調協奏曲、そしてショパンの第1番短調は人気作、バランスもいいでしょう？

11歳のときだった。オーケストラと初めて共演して、ベートーヴェンの協奏曲第3番を弾いた。第1楽章でカデンツァからコーダにわたるところ、ピアノシモのトリルのなかで、ベートーヴェンがつくった静けさ。ほんとうに魔法の世界だった。そのときの静寂に覚えた感動が、いまでも私のなかに残っている、とても幸せなことに——ヴィルサラゼはひっそりとそう語った。

若きその魂をとらえた音楽の魔法は、半世紀をかけて多くの後進に伝えられ、なによりも、深く年輪を重ねたエリソ・ヴィルサラゼ自身のピアノから、まっすぐ私たちに届けられる。

青澤隆明(音楽評論家)

エリソ・ヴィルサラゼ[ピアノ]

Eliso Virsaladze, piano

グルジア(現ジョージア)の首都、ティフリス(現トビリシ)生まれ。20歳の時にチャイコフスキー国際コンクール第3位。24歳の時にシューマン国際コンクールで第1位。モスクワではゲンリフ・ネイガウス、ヤコブ・ザークに師事。コンドラシン、ムーティ、K.ザンデルリング、サヴァリッシュ、スヴェトラノフ、デミルカーノフら著名な指揮者と共演。モーツァルト、ベートーヴェン、ショパン、シューマンに特に深い愛着を持ち、造詣が深い。

アレクサンダー・ルーディン[指揮]

Alexander Rudin, conductor



1988年よりムジカ・ヴィーヴァ室内管弦楽団の芸術監督、この10年間はモスクワで毎年開催される国際音楽祭「Dedication」の芸術監督も務めている。今日のロシア音楽の解釈における第一人者というべきチェリストの一人でもあり、モダン楽器とヴィオラ・ダ・ガンバを弾き分け、作品に応じた「歴史的に正しい」奏法にこだわる。モスクワ音楽院では室内楽の教鞭をとる。ハイペリオン、チューダー、メロディア、フーガ・リベラなどで録音多数。

新日本フィルハーモニー交響楽団

New Japan Philharmonic

1977年、指揮者・小澤征爾のもと楽員による自主運営のオーケストラとして創立。1997年よりすみだトリフォニーホールを本拠地とし、同ホールで日常の練習と公演を行なう日本初の本格的フランチーズを導入。定期演奏会などで高い評価を得る一方、学校・福祉施設などでの地域に根ざした演奏活動も特徴的。1999年、小澤征爾が桂冠名誉指揮者就任。2016年9月、上岡敏之が音楽監督に就任。近年の斬新な企画と優れた演奏は高く評価されている。

■ 料金 [全席指定]

S ¥7,500 / A ¥6,500 すみだ学割あり*

5公演セット券: S ¥23,600

対象公演	7/4 フレイレ、8/1 ゼルキン、8/29 アームストロング、11/23 ヴィルサラゼ、2018/3/17 アンデルシェフスキ
------	--

チョイス券: 3公演以上購入は1回券合計金額の15%引(Sのみ)*

対象公演	7/4 フレイレ、8/1 ゼルキン、8/29 アームストロング、11/23 ヴィルサラゼ、2018/2/10 ムストネン、2018/3/17 アンデルシェフスキ
------	--

*はトリフォニーホールチケットセンターのみ取扱い

主催・企画: すみだトリフォニーホール

招聘制作: ジャパン・アーツ

平成29年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業

※都合により公演内容の一部が変更となる場合がございます。※未就学児のご入場はご遠慮下さい。



トリフォニーホール託児サービスのご案内 ※ムストネンは除く
ご予約・お問合せ: 0120-500-315 [平日10:00 ~ 17:00]
(株式会社集英社プロダクション総合保育サービスのHAS(ハズ))

■ お申込み・お問合せ

トリフォニーホールチケットセンター 03-5608-1212

トリフォニーホールチケットオンライン www.triphony.com

※オンライン購入にはトリフォニーホール・チケットメンバーズ(無料)へのご登録が必要です

イープラス	eplus.jp
チケットぴあ	0570-02-9999 t.pia.jp [Pコード:324-018]
ローソンチケット	0570-084-003 l-tike.com [Lコード:35028]
東京文化会館チケットサービス	03-5685-0650
新日本フィル・チケットボックス	03-5610-3815



すみだトリフォニーホール

JR & 東京メトロ「錦糸町駅」より徒歩5分/東京スカイツリータウン®より徒歩20分

ヴィルサラゼのその他の公演

エリソ・ヴィルサラゼ&アトリウム弦楽四重奏団

11月28日(火)19:00 紀尾井ホール

モーツァルト:ピアノ四重奏曲第1番 短調 K.478/ショスタコーヴィチ:ピアノ五重奏曲 短調 作品57/シューマン:ピアノ五重奏曲変ホ長調 作品44ほか

【お問合せ】紀尾井ホールチケットセンター 03-3237-0061

すみだトリフォニーホールのピアニスト公演

7月4日(火)19:00 ネルソン・フレイレ

8月1日(火)19:00 ピーター・ゼルキン

8月29日(火)19:00 キット・アームストロング

2018年2月10日(土)14:00 オリ・ムストネン

2018年3月17日(土)18:00 ビョートル・アンデルシェフスキ